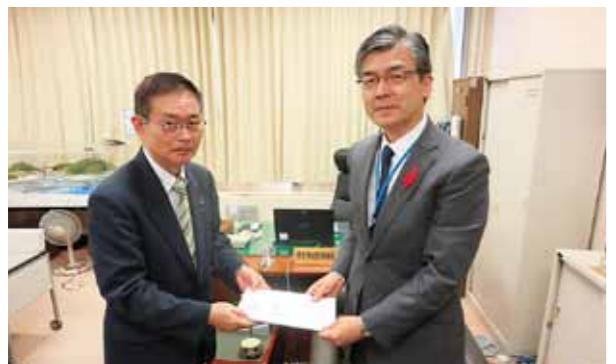
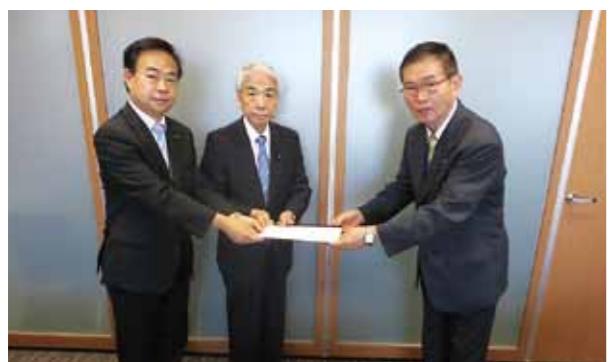


# 行政トピックス



## ●採用職種、予定人員及び受験資格

職種	採用予定人員	受験資格
土木技師	1名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①昭和56年4月2日以降に生まれた者で、次の要件のいずれかに該当する者           <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育法に基づく高等学校(同等資格を含む)以上の学校において土木に係わる学科を履修し、卒業した者または平成29年3月までに卒業見込みの者</li> <li>・土木施工管理技士(2級以上)の資格を有する者または平成29年3月までに資格を取得見込みの者</li> <li>・土木(建設コンサルタントを含む)に係わる専門職として民間企業等において職務経験を有し、かつ、土木施工管理技士2級の受験資格を有する者(最終合格者については、職務経験確認のため職歴証明書等を提出すること)</li> </ul> </li> <li>②採用後は、本市に居住可能な者</li> </ul>
保健師	1名程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>①昭和56年4月2日以降に生まれた者で、保健師の免許を有する者または平成29年3月までに免許を取得見込みの者</li> <li>②採用後は、本市に居住可能な者</li> </ul>

◎欠格事項 上記の受験資格にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・日本国籍を有しない者
- ・成年被後見人または被保佐人
- ・禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者またはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・枕崎市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過していない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

■ 給与 給与については、給料及び諸手当が支給されます。また、学歴、職歴等に応じて加算される場合があります。

■ 問合せ 総務課職員係 TEL 721111(内線212)

■ 採用予定人員 1名程度

■ 受験資格

- ①昭和56年4月2日以降に生まれた者で、次の要件のいずれかに該当する者
  - ・学校教育法に基づく高等学校(同等資格を含む)以上の学校において土木に係わる学科を履修し、卒業した者または平成29年3月までに卒業見込みの者
  - ・土木施工管理技士(2級以上)の資格を有する者または平成29年3月までに資格を取得見込みの者
  - ・土木(建設コンサルタントを含む)に係わる専門職として民間企業等において職務経験を有し、かつ、土木施工管理技士2級の受験資格を有する者(最終合格者については、職務経験確認のため職歴証明書等を提出すること)
- ②採用後は、本市に居住可能な者

■ 受験申込書用紙請求について 12月下旬に、受験者全員に否結果を文書で通知します。

■ 受験手続及び申込期限 最終合格者は、平成29年4月1日付けで採用の予定です。なお、受験資格に定める期限までに卒業できなかつた場合や資格等を取得できない場合は、採用を取り消します。

■ 合格発表及び採用 11月17日(木)まで(受付は土曜日、祝日を除き、午前8時30分～午後5時)※郵送の場合は、締切当日の消印まで有効

## 土木技師及び保健師を募集

試験方法及び内容

試験は第1次試験及び第2次試験とし、受験者全員に対し行います。

第1次試験 教養試験、一般性 格診断検査、専門試験、作文試験

第2次試験 面接試験(個別面接)

試験の時期及び会場

(第1次及び2次)

会場 枕崎市役所本庁会議室 時間 12月4日(日) 午前8時30分

受験手続及び申込期限

受験申込書用紙請求について

受験申込受付期間

受験申込書の提出先

枕崎市総務課職員係(〒898-8501 枕崎市千代田町27番地)

枕崎市のホームページからダウンロード、③郵送請求により請求する場合は、返信用封筒(角形2号縦33センチ×横24センチ)に切手(120円)を貼り、宛先(申込者住所等)を明記して同封してください。

枕崎市総務課職員係(〒898-8501 枕崎市千代田町27番地)

11月17日(木)まで(受付は土曜日、祝日を除き、午前8時30分～午後5時)※郵送の場合は、締切当日の消印まで有効

## コンテナ取扱施設の整備を要望 冷凍カツオの安定供給に向けて

神園市長は10月6日、参議院議員会館で野間健衆議院議員と尾辻秀久参議院議員に、コンテナ取扱施設整備実現への協力を求める要望書を提出しました。また、同日、水産庁を訪問し、両議員同席のもと、高吉晋吾漁港整備部長(下写真・右)に枕崎漁港におけるコンテナ取扱施設の整備を求める要

望書を提出しました。  
冷凍コンテナを取り扱うことのできる施設を枕崎漁港に整備することでかつお節などの原魚となる冷凍カツオの安定供給や水産物等の輸出促進などが期待できます。

■ 問合せ 水産商工課商工振興係 TEL 721111(内線421)

## コンテナ取扱施設整備事業

## 着任して半年が過ぎました



# 地域おこし協力隊員 前永俊輔の活動レポート

## 着任して半年が過ぎました

4月1日に「枕崎市地域おこし協力隊員」として枕崎市に着任し、約半年が過ぎました。

田布川地区を中心に活動をしていますが、さまざまな行事を通じて地域の方々と交流を図り、伝統行事や文化についてたくさんのこと学んでいます。初めて経験することも多く、伝統や文化を継承する偉大さや、住民の方々が楽しく地域活動に取り組む姿に自分の方が元気をもらっています。

これからもまだまだ学ぶことがあると思うので、住民の皆さんと協力し合いながら、地域がますます元気になるよう活動を続けていきたいです。



8月 そばの植え付け



5月 水神講で使う注連縄編み作業



8月 コスモスの種まき



9月 敬老会

## 環境保全促進活動～ビオトープ創生

6月頃に近所の方と南さつま市の久木野に行き、初めて見る蛍にとても感動しました。昔は田布川町でもたくさん飛んでいたそうですが、最近は見られなくなってしまったこと。住民の方も「このままでは蛍が田布川町からいなくなってしまう」という危機感はあるものの、具体的な取り組みはこれまで行われていませんでした。

そこで私は「この現状をなんとかしなければ」との想いから、地元有志の方々と一緒に「夢蛍たぶがわ2016」を結成。蛍の復活を目指して、ビオトープ造りを計画し、住民の方が無償で貸し出してくれた遊休地にビオトープを造成しました。

ビオトープとは、ドイツ語で「生き物のすむ場所」という意味で、私たちは「枕崎市環境保全促進事業」を活用し、蛍が住むための小川(約170㍍)を整備しました。まだ整備の途中ですが、最近はカエル、オタマジャクシ、アメンボ、トンボ、ハヤの稚魚など、たくさんの生物が生息していて、蛍だけでなくさまざまな動植物が生息できる環境を整備していきたいと考えています。

また、10月2日には、蛍の餌となるカワニナを放流するイベントを行い、地域の方々や子どもたち約40名が参加しました。当日はカワニナの放流だけでなく、ビオトープの水質調査、生物観察も行い、ビオトープへの興味、関心を持てもらえたのではないかと思います。

今後は、私たちだけでなく地域の方々と協力しながら管理していく、再び蛍の乱舞が見られることを楽しみにしながら活動していきます。



上：ビオトープ造成作業

下：カワニナの放流